

履修の基本事項

大学は「単位制」を採っていますから、学科の教育課程（カリキュラム）を正しく理解し、**履修**（授業に出席してその科目を学ぶこと）し、所定の期限内に決められた単位を修得することが必要です。卒業までの充実した学生生活を送るためにも、自分のしなければならないことをしっかりと把握しておいてください。

教育課程（カリキュラム）

教育課程には、教養教育科目、初年次教育科目、キャリア教育科目、専門教育科目があり、必修科目・選択必修科目・選択科目が決まっています。これらは、体系的に学んでいく目的で設定されたものであり、それぞれに修得しなければならない単位数も定められています。

カリキュラムは、「開講科目表」として掲載しています。

- | | |
|--------|---|
| 必修科目 | ……必ず履修して、単位を修得しなければならない科目 |
| 選択必修科目 | ……決められた科目のうち、いずれかを必ず履修し単位を修得しなければならない科目 |
| 選択科目 | ……履修したい科目を選んで、単位を修得する科目 |

必修科目の中には、卒業に必要な科目と免許・資格に必要な科目があります。

免許・資格の取得を目的にした科目については、**卒業要件**（卒業するために必要な単位の条件）には含まれないものもありますので注意してください。

単位制度

大学における学修は、単位制で行われています。授業科目の形態には、講義・演習・実習があり、それぞれ単位数を設定しています。単位とは、科目を修得するために必要な学修量（時間）を数値で表したものです。本学では、45時間の学修時間をもって1単位と定めています（学則第25条）。

本学では1時限90分の授業を半期に15週行います。単位数は、90分（1時限）の授業時間を2週間相当の学修時間とみなし、事前・事後学習等教室外での自主学修も合わせた時間で設定しています。

講義……説明を主体として知識を修得する授業

演習……説明だけでなく教員の指導のもとに研究・討論・練習などを行う授業

実習・実技……教員の指導のもとに実際に作業を行い、技術を磨き知識・技能を修得する授業

考え方（例）

2単位の講義・演習科目			
事前学習 2時間	週1回(90分)授業 2時間	事後学習 2時間	$6(\text{時間}/\text{週}) \times 15(\text{週間}) = 90\text{時間}$ ↓ 2単位

1単位の講義・演習・実技科目			
事前学習 0.5時間	週1回(90分)授業 2時間	事後学習 0.5時間	$3(\text{時間}/\text{週}) \times 15(\text{週間}) = 45\text{時間}$ ↓ 1単位

※開講が通年の授業科目については、上記を2倍にして考えてください。

※学外学習については履修規程第8条別表1～2に定める通り、1単位40時間の学修時間とします。

受講登録

受講登録とは、あなたが履修しようと思う科目を自分のクラスの時間割の中から選び、登録することです。登録は、受講を希望する科目の授業コードをユニバーサルパスポートにより入力することから始まります。“自分の学びは自分で決める”これが大学です。登録は、自分の責任です。受講登録が正しくできていないことにより、卒業ができなくなる、免許・資格が取得できなくなる…ということもありますので、注意してください。

また、同一学年内で同じ科目を受講することはできません。